



謹賀新年 仲よし兄弟姉妹

明けましておめでとうございます。今年も当院で出産された方々から沢山の心温まる年賀状をいただきました。厚くお礼申し上げます。

特に兄弟が仲よけている写真が印象的な年賀状が多く、いくつか掲載させていただきます。一番右上は、どうしても妹を抱っこするとってきかないお兄ちゃんの写真で、西巻ゆかりさんから頂戴しました。

第2子の誕生は上の子(特に男)には試練で「兄ちゃんが好きで我が家にやってきた」と言いましょ、と本紙100号にあります、「ご覧の通り、下の子にも試練のようです」と西巻さん。この兄妹以外にも皆仲よし兄弟姉妹で、子育てで心得いろはかるたも書き直す必要がありそうです。



双子を世話するお姉ちゃん



カメラを向いて



お兄ちゃん気をつけてね



お姉ちゃんとおすわりできた



撫でて気持ちいい



妹をいつも抱っこします



9ヶ月と3歳、同じポーズ



ぼくたちわんぱく3つ子



待りに待った弟



美少女姉妹デビュー近し?



後ろの弟を忘れるな



プールも一緒に



お兄ちゃんが妹をリード



1卵性、個性が出始めた



見つめ合う兄と妹



第4才、姉7才いい遊び相手



七五三ハイポーズ

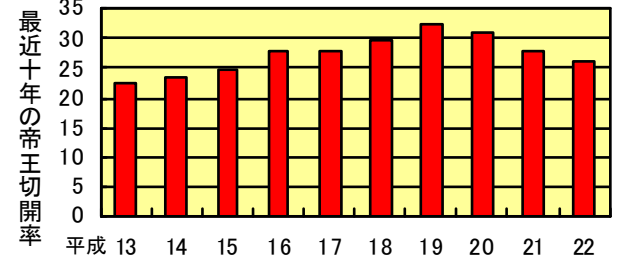


見つめ合う兄と妹

帝王切開率3年連続減少

平成22年の当院の分娩数は940件でした。帝王切開率は26.1%と前年より約2%低下し、最も高かった平成19年の32.5%から3年連続で減少しています。平成19年の分娩数は936件で22年とほぼ同数ですが、帝王切開数は304件から245件と、実に59件減少しました。両年で帝王切開の適応(行った理由)を比較しますと(下表)、分娩進行停止による帝王切開が-20件と最も減少していました。多少分娩時間がかかっても妊婦さんが落ち着いて乗り切った結果だと思われます。次いで双胎が-13件ですが、体外受精で移植する受精卵が1~2個に制限され双胎自体が減っているためです。

今後も安全性を確保しつつ、なるべく多くの方が自然に出産できるようサポートできればと考えています。



帝王切開の適応	平成19年	平成22年	増減
前回帝王切開	88	90	+2
分娩進行停止	57	37	-20
骨盤位	32	24	-8
双胎関連	27	14	-13
胎児・胎盤機能不全	26	17	-9
児頭骨盤不適合	24	16	-8
妊娠高血圧症候群	16	11	-5
子宮筋腫(術後)	16	15	-1
前置・低在胎盤	12	12	0
胎盤早期剥離	2	5	+3
その他	4	4	0
合計	304	245	-59

『臍帯抄』▼NHKの新しい大河ドラマ「江」が1月9日に始まりました。織田信長の妹・お市の方と近江の大名・浅井長政との間には、長女・茶々、次女・初、三女・江の「浅井3姉妹」が生まれました。茶々は後に淀殿として豊臣秀吉の側室に、初は大名・京極高次に嫁ぎ、そして江は徳川2代将軍秀忠の正室になるという、日本史上最も有名な3姉妹です。▼1月10日に三女を出産された大屋あゆみさんは、9日にこの大河ドラマを見ていて、三女が生まれるときはこんな感じなんだ、と考えていたそうです。「大屋3姉妹」も将来浅井家のように大きく羽ばたくことでしょう。▼ドラマでは、戦の最中に城内で江が誕生した時、敵将の秀吉も「赤子の泣き声がある」と言って戦いを一時止めていました。強面の兵士にも優しい笑顔が。赤ちゃんほど人を癒す存在はありません。



次女・萌佳ちゃん

長女・朱梨ちゃん